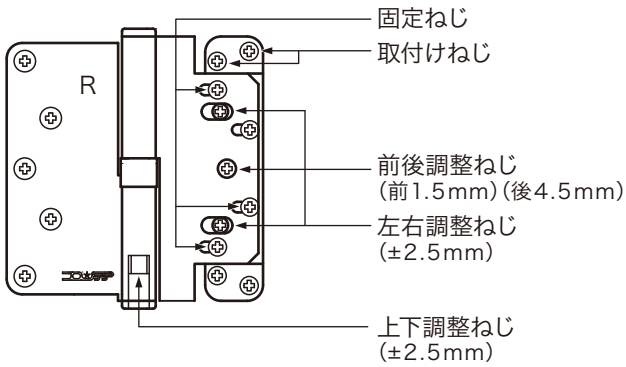
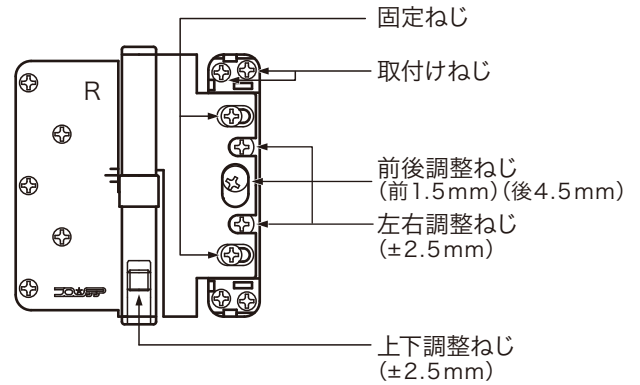


DKN調整丁番・DKP調整丁番の調整方法

■ DKN調整丁番

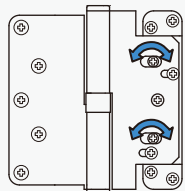
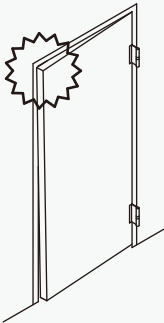


■ DKP調整丁番

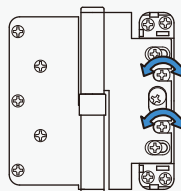


■ 具体的な調整方法について

左右調整 扉が枠に当たったり、隙間が大きい場合

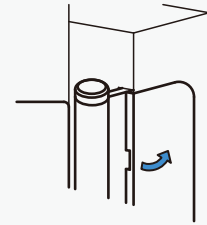


DKN調整丁番



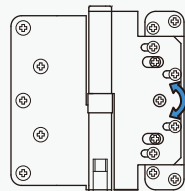
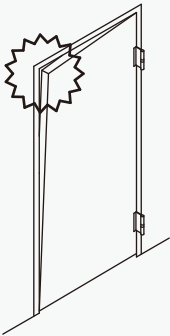
DKP調整丁番

ドア側の固定ねじを緩めます。
次に、左右調整ねじを回し所定の位置まで調整します。
調整後固定ねじは完全に締めつけてください。

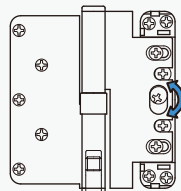


左右・前後調整の為にカバーを外す時は、
軸寄り側の引っ掛け部から取り外して下さい。

前後調整 扉が枠からはみ出たり、反りがある場合



DKN調整丁番



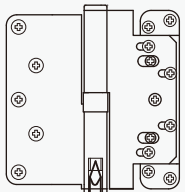
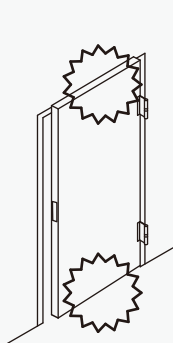
DKP調整丁番

ドア側の固定ねじを緩めます。
次に、前後調整ねじを回し所定の位置まで調整します。
調整後固定ねじは完全に締めつけてください。

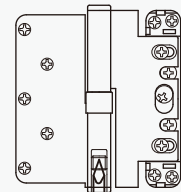
△ 使用上の注意事項 △

- 固定ねじを緩めてから調整を行ってください。調整後、固定ねじは完全に締めつけてください。
- 固定ねじを緩める場合は最大2回転以内としてください。緩めすぎると扉が落下する場合があります、非常に危険です。
- 取付けねじ以外は、電動ドライバーを使用しないでください。ネジ山が破壊され扉が落下する場合があります、非常に危険です。固定ねじ及び各調整ねじは、手回しドライバーを使用してください。
- ワンタッチ調整丁番には、上下調整はついていません。

上下調整 扉が上枠や床に当たる場合



DKN調整丁番



DKP調整丁番

上部・下部の丁番の上下調整ねじを左へ回しねじを緩めます。
下部の丁番に荷重が掛かるように、上下調整ねじを抵抗のある位置まで上げてください。